

3万4千トン型ばら積み運搬船「DAIWAN DOLPHIN」竣工

当社は3月4日、伊万里事業所（佐賀県）で建造していたDAIWAN DOLPHIN S.A. 様向け、3万4千トン型ばら積み運搬船「DAIWAN DOLPHIN」を引渡しいたしました。

本船は、当社グループの函館どつく株式会社と共同開発した当社建造3万4千トン型ハンディサイズバルクキャリア「HIGH BULK 34E」シリーズの第9番船となります。

式典には、WISDOM MARINE LINES S.A. より福井代表様、Pacific Forest Products Ltd. より Mr. & Mrs. Shin 様、Pacific Basin Shipping Ltd. より Mr. Jørgensen 様がお出席されました。

本船は、式典後、北米に向けて処女航海の途につきました。



<特長>

- (1) 本船は穀物、石炭、鉄製品、ログなどを運搬するバルクキャリアであり、浅喫水船をコンセプトとし、且つ高い推進性能と省燃費性能、積み高の極大化を追求した船型としている。
- (2) 当社独自開発の『Namura flow Control Fin (NCF)』および『舵付きフィン (Rudder Fin)』を装備し、推進性能の向上と共に電子制御式主機関を採用し燃料消費量の低減を図っている。
- (3) 貨物艙は全てセミボックス形状で広い艙口を有し、5ホールド/5ハッチとしている。
- (4) デッキ上にログ積みを行う為に上甲板に固定式及び起倒式のスタンションを装備している。
- (5) 各ハッチカバー間の船体中心線上に4基のデッキクレーンを装備しており、荷役設備が無い港湾でも荷役作業が可能である。
- (6) バラスト水管理条約発効に先立ち、バラスト水処理装置を搭載しており、バラスト水の水質を制御することで海洋環境の保護に努めている。
- (7) バラストタンク新塗装性能基準(IMO PSPC-WBT 規則)を適用し、バラストタンクの腐食防止に努めることにより、船舶の安全性を高めている。
- (8) 主機関および発電機関は海洋汚染防止条約(MARPOL 条約)によるNOx排出規制(Tier 2)に適合した機種を採用している。

<主要目>

全長		179.96 m
幅	(型)	30.00 m
夏季満載喫水	(型)	9.80 m
総トン数		21,525 総トン
載貨重量		34,393 重量トン
主機関	MAN B&W 6S46ME-B8.3	1基
定員		24名
船級		日本海事協会 (NK)
船籍		パナマ

以上